

## 2014年度ジェロントロジー研究助成対象者リスト

\*文研究成果の報告は、ご氏名をクリックするとご覧いただけます

No	氏名	所属	研究テーマ	研究形態	決定金額(万円)
1	<a href="#">池内朋子</a>	桜美林大学大学院 老年学研究科 大学院生	つらい出来事の会話における「平常さ」の効用	個人	44
2	<a href="#">今井朋実</a>	日本社会事業大学大学院 社会福祉学研究科 大学院生	若年性認知症とその家族を対象としたデイサービス・デイケアの暫定支援効果の発現に関する研究	個人	38
3	<a href="#">内田博之</a>	城西大学 薬学部医療栄養学科 准教授	わが国の高齢者死亡動向の性差 一年齢、時代およびコホート効果の評価と将来予測	共同	44
4	<a href="#">打江かおり</a>	関西学院大学大学院 文学研究科 受託研究員	写真投影法で映し出される心理的居場所感の生涯発達 ー縦断的・横断的検討の試みー	共同	44
5	<a href="#">大久保智生</a>	香川大学 教育学部 准教授	地域と連携した高齢者向け防犯教育プログラムの開発 ー高齢者が被害者及び加害者にならないための心理教育ー	共同	44
6	<a href="#">大庭輝</a>	大阪大学大学院 人間科学研究科 大学院生	介護職員の有能感向上に資する研修効果の検討 ー講義形式と事例検討形式による比較ー	個人	50
7	<a href="#">小川将</a>	中央大学大学院 文学研究科 大学院生	地域在住高齢者を対象とした筆記表現法の適用可能性の検討	個人	28
8	<a href="#">辛島順子</a>	実践女子大学 生活科学部食生活科学部 専任講師	セルフモニタリングを用いた高齢者の栄養状態維持・改善に関する研究	共同	45
9	<a href="#">佐々木由美子</a>	町立中標津病院 看護部長	服薬アセスメントシート作成による自己管理能力評価の試み ー高齢者の服薬管理自立度を入院前後で低下させないためにー	共同	45
10	<a href="#">佐藤美由紀</a>	神奈川工科大学 看護学部 准教授	高齢者の役割見直しによって創出された地域活動10年間のプロセスと効果 ー住民主体により活動が継続されている理由と高齢者および地域社会に対する影響ー	共同	45
11	<a href="#">島田千穂</a>	東京都健康長寿医療センター 研究所 福祉と生活ケア研究チーム 研究副部長	日本の高齢患者はなぜ終末期医療の希望を事前に伝達しないのか ー医療に対する自律性と家族との関係性との関連分析ー	共同	50
12	<a href="#">志茂聡</a>	健康科学大学 健康科学部作業療法学科 講師	高齢農業従事者における労働負担と健康に関する実態調査および新たな健康支援策の検討	共同	45
13	<a href="#">田口潤</a>	日本社会事業大学大学院 社会福祉学研究科 大学院生	介護福祉士の現場での「経験」から学習した「知識」「スキル」に関する研究	個人	44
14	<a href="#">富澤公子</a>	立命館大学 産業社会学部 非常勤講師	健康長寿と幸福な老いの環境要因 ー長寿地域「京丹後市」を事例とした実証研究ー	共同	45
15	<a href="#">永田祐</a>	同志社大学 社会学部 准教授	インフォーマルな社会資源と連携した地域包括ケアシステムの構築 ー連携の主体が生成するロジックとシステムへの統合の課題に関する研究ー	共同	50
16	<a href="#">宮國康弘</a>	千葉大学 予防医学センター 特任研究員	ソーシャル・キャピタルの介護予防効果に関する研究 ー地域レベルのソーシャル・キャピタルは、個人レベルの健康に関連があるのかー	共同	44

## 2014年度ジェロントロジー研究助成対象者リスト

\*文研究成果の報告は、ご氏名をクリックするとご覧いただけます

No	氏名	所属	研究テーマ	研究形態	決定金額 (万円)
17	<a href="#">安元佐織</a>	大阪大学大学院 人間科学研究科 講師	超高齢社会における世代間交流の意味 — 百寿者の子どもの語りから学ぶ「年をとる」ことの意味の変容—	共同	44
18	<a href="#">安永正史</a>	東京都健康長寿医療センター 研究所 社会参加と地域保健研究 チーム 研究員	高齢者の文化系社会活動への参加が心身の健康に及ぼす効果の検証	個人	50
				助成額計	799

※共同研究の場合、代表者のみ記載

※所属は研究完了時を記載